



仁保の風

仁保中だより

令和4年度第12号
2023年2月15日
山口市立仁保中学校
929-0028

校訓 (昭和63年制定)

自主

友愛

創造

学校教育目標：ふるさとに誇りをもち、心豊かにたくましく未来を生き抜く生徒の育成



悔いのない日々を



早いもので、2月も半ばを過ぎ、3学期も後半へとさしかかりました。特に3年生は卒業式まで一月を切り、残りわずかな中学校生活を一日一日、一瞬一瞬、思い出のアルバムに刻みながら生活しているように感じます。3年生が立派な卒業式を迎え、希望をもって旅立つことができるよう、保護者の皆様、地域の皆様の温かい見守りと激励をお願い申し上げます。

3月9日（木）に第76回卒業証書授与式を挙行政いたしますが、ご来賓の参列につきましては、山口市教育委員会、山口市長（代理）、PTA会長、仁保中学校運営協議会委員の皆様に限らせていただきますので、何卒ご了承くださいますようお願いいたします。

挑 戦 ～魂を込めて～



先月、車いすテニスの第一人者、国枝慎吾さんが現役引退を発表されました。国枝さんは、パラリンピックで通算4つの金メダルを獲得。四大大会では、歴代最多の50度優勝し、2022年には生涯グランドスラムを達成。世界ランキング1位のまま、28年間の現役生活にピリオドをうたれました。

私は、「まだまだプレイを観たい」という残念な思いもありますが、「これまで夢や希望・感動を届けていただきありがとうございました。お疲れ様でした。」という感謝の気持ちでいっぱいです。国枝さんの「志」はいつまでも受け継がれていくはずですよ。

国枝さんは、引退会見後のTV局のインタビューで次のように語られています。
～一言でご自身の競技生活・競技人生を表すとするどんな言葉が浮かびますか？～
「・・・魂かな。やめる最後の日まで練習でも本当に魂を込めながら1球ずつ、どんな球もムダにせずやり切った。そういう意味では本当に悔いなく、最後まで1日1日全力を尽くし続けた結果が1位をずっと続けることになったと思うので、そこは自分を褒めたいと思います。」

そして国枝さんは、次のステージで何ができるのか、何がやりたいのか、それを見つける日々がはじまったとワクワクする気持ちを語っておられます。ご自身の好きな言葉「挑戦」のとおり、これからは限りない挑戦の日々を送られることでしょう。私はそれを応援せずにははいられません。
(文責：藤田忠功)

立 志 式 (2/14)

キャリア教育の一環として毎年2年生が実施しており、今までの自己の生活や生き方を振り返り、未来の夢や目標を実現させるために、希望や自信をもって自己の生き方を追求する態度を育成することを主な目的としています。保護者や学校運営協議会委員の皆様に見守られ、一人ひとりが、これからの生き方について堂々と発表しました。成長した姿に喜びを感じます。





仁保中トピックス



野鳥観察会 (1/26)

きらら浜自然観察公園から講師の先生をお招きし、仁保中1年生と仁保小6年生が合同で、野鳥観察会を実施しました。学校付近にはため池がいくつかあり、ちょうどこの季節は多くの水鳥を観察するのに格好の時期です。当日は積雪もある寒い日で、湖面には氷が張って、氷上を歩くカモの姿を観ることができました。



プロに学ぶ会 (2/6)

キャリア教育の一環で職業講話「プロに学ぶ会」を開催し、1,2年生が参加しました。講師の方の職業に対する思いや生き方に触れ、将来の自分の生き方を考える上での参考になったと思います。



i-UNITED HOLDINGS 池田様



移動食堂マンドリル 奥本様

認知症サポーター養成講習会 (2/9)

には苑職員の方を講師にお招きし、1年生が「認知症サポーター養成講座」を受講しました。人形劇を用いて、様々な場面での対応のポイントなどが紹介され、生徒も人形劇に参加させていただくなど、興味深く主体的に学ぶことができました。



第5回学校運営協議会 (2/10)

今年度最後となる、第5回学校運営協議会が開催されました。学校評価書を中心に、今年度の学校運営を振り返り、改善点を洗い出すと共に、次年度に向けての意見交換を行いました。委員の皆様ありがとうございました。



行事紹介

2月	
27日(月)	1・2年学年末テスト ~28
28日(火)	3年直前テスト
3月	
1日(水)	月頭集会、校納金振替日
7日(火)	公立高校学力検査
8日(水)	同窓会入会式、卒業式予行 3年生を送る会
9日(木)	第76回卒業証書授与式
22日(水)	仮入学
23日(木)	1・2年保護者会
24日(金)	修了式
30日(木)	離任式 (11:00~)